

フットサルのルールを知ろう

(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則より

1チーム5人、自由な交代で試合が行われるフットサルは、サッカーに比べてピッチが小さく、その分、スピーディーなプレーや足元の細かい技術、そして豪快なシュートを間近で楽しむことができる迫力満点の競技だ。ルールを知ってフットサルをもっと楽しもう！



●試合時間

前、後半ともに**20分間**

プレーイングタイムで実施。ボールがピッチの外に出たり、ファウルがあった場合は時計が止められる。

●競技者

1チーム**5人**

●ポジション

サッカーで言うと、GKはゴレイロ、DFはフィクソ、MFはアラ、FWはピヴォ

特有のルール

- サッカー4号球と同じ大きさで弾みにくい専用ボールを使用
- 靴底があめ色、白、または無色透明の専用シューズを着用
- オフサイドはなし
- ボールがタッチラインから出た場合、キックインで再開する
- 退場者が出了る場合、ペナルティとして2分間、選手の補充ができない。人数の多いチームが2分以内に得点した場合、その時点で選手の補充が認められる

●4秒ルール

試合をスピーディーに運ぶため、次のプレーでは4秒のカウントを取る。①キックイン②CK③FK④ゴレイロが自陣でボール保持⑤ゴールクリアランス（サッカーで言うゴールキック）。



●5ファウル

チームとして6目のファウル以降、第2ペナルティマークから直接FKが与えられる（ファウル数はハーフタイムにリセットされる）。



●バックパス

ゴレイロがボールに触った後、相手選手がボールに触る前に自陣ハーフ内でゴレイロに返すことはできない。ゴレイロが触れた時点で相手に間接FKが与えられる。

ここが見どころ！

●迫力満点の試合

サッカーと比べてピッチがコンパクトな分、攻守が目まぐるしく入れ替わり、ゴール前での攻防も多い。どこからでもシュートが打てるのもフットサルならでは。豪快なプレーに加え、足裏でのボールコントロールや複数の選手が運動したパスワークなど、繊細なテクニックも見どころの一つ。



●パワープレー

パワープレーは、劣勢時に用いられることが多い。GKのシャツを着たフィールドプレーヤーがGKと交代で出場したり、GKがペナルティーエリアを離れ、5人で攻撃する戦術だ。5人全員で攻撃するため得点の可能性が高まる一方、自陣ゴールは無人になるため、失点のリスクも増す。

